



みなさんこんにちは。  
今日は、病院内のトイレ表示についてのご案内です。

## トイレ表示



久留米大学病院では、全ての病棟を含め、院内53ヶ所に「だれでもトイレ」を設置しました。多目的トイレの表示を「だれでもトイレ」に変更し、表示マークはデザイナーさんをお願いして作っていただきました。こちらがそのデザインです！！

だれでも  
トイレ



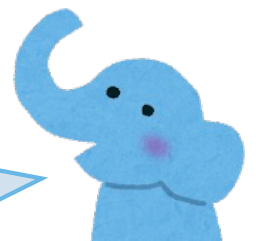
All gender toilet

とても素敵なデザインです！！  
時間がかかってしまいましたが、  
頑張ってきた甲斐がありましたね。



私たちの活動がひとつ形になって、  
私たちも楽しくなってきました！

ひとことで「トイレ表示」と言っても、考えることが  
多くてとても勉強になりました



All genderの表記だけでなく、オストメイト対応トイレやおむつ交換台のあるトイレの表示についても検討しました。「だれでもトイレ」の意味を考え直す機会になってよかったです！

**オストメイト対応トイレ**とは、人工肛門や人工膀胱をもつ人（＝オストメイト）が安心して使えるように工夫されたトイレのことです。流し台やシャワーがついていて、作業しやすいように広めに設計されています。



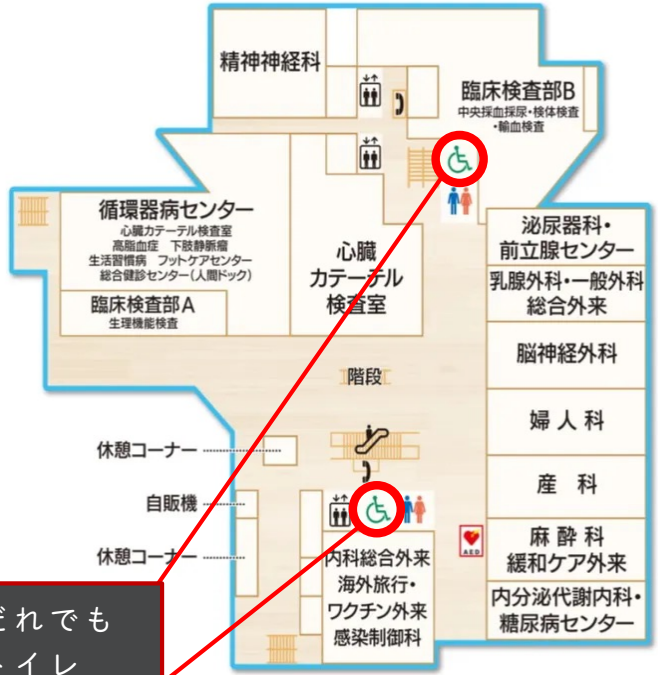
# だれでもトイレの 設置場所

## 総合診療棟1階



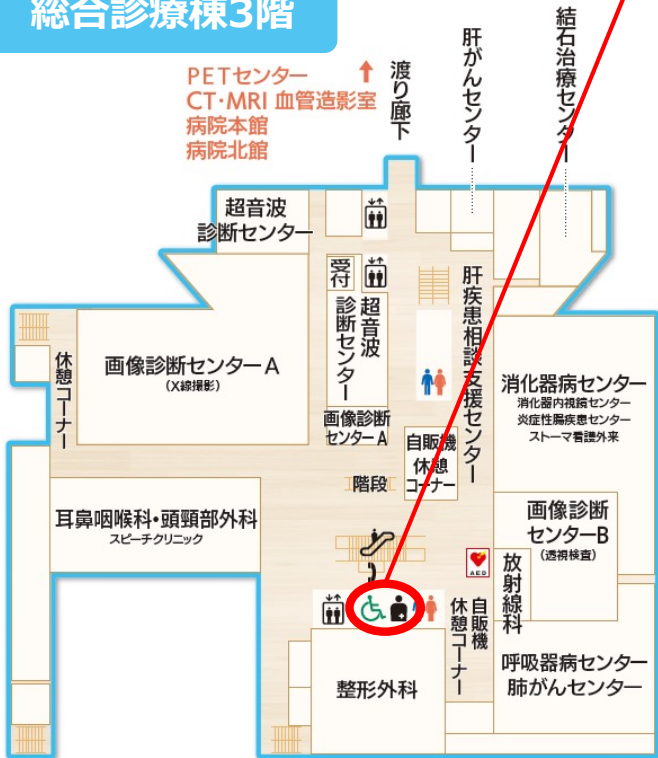
※1階小児科トイレにはおむつ交換台を  
設置しています。

## 総合診療棟2階



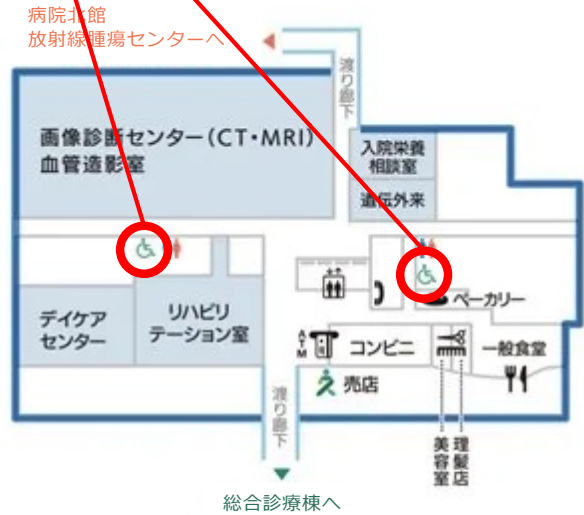
だれでも  
トイレ  
All gender toilet

## 総合診療棟3階



※3階トイレにはオストメイト・おむつ交換  
台も設置しています。

## 病院本館3階



LGBTQ+支援ワーキンググループはまだ始まったばかりです。  
お気づきのことやご意見などありましたら、こちらのQRコードからご  
意見をお寄せください。患者さんや色々な部署の職員さんからのご意見  
もお待ちしています。みんなで一緒に考えていきましょう。

